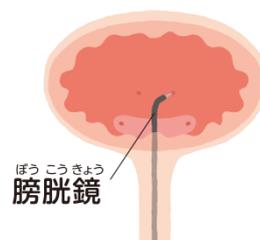


頻尿・尿失禁にたいするボトックス®治療

ボトックスはアメリカやイギリスを含め 90 カ国以上で承認されています(2019 年 12 月現在)。この薬は、ボツリヌス菌がつくり出すA型ボツリヌストキシンという天然のタンパク質を有効成分とする薬です。ボツリヌス菌を注射するわけではありませんので、ボツリヌス菌に感染するといった危険性はありません。様々な研究の結果、このタンパク質のごく少量を異常な緊張が生じている膀胱の排尿筋に直接注射すると、筋緊張が緩和されることによって症状が抑えられることがわかり、過活動膀胱および神経因性膀胱の治療法として利用されています。

膀胱内に局所麻酔を注入し 15-20 分程度、麻酔が効くのを待ちます。

その後、診察台に移動し、載石位(開脚した体制)をとり、尿道にも浸潤麻酔を注入した後、膀胱鏡を挿入し、膀胱内を観察しながら、異常な収縮が生じている膀胱の筋肉に直接ボトックスという薬剤を注射する治療です。



ぼうこう
膀胱の筋肉に
20~30カ所注射

注射自体は 10-20 分程度で終了します。

(過活動膀胱の場合は 20 か所、神経因性膀胱の場合は 30 か所注射します。)

この薬の効果は 2~3 日で現れ、過活動膀胱では通常 4~8 カ月、神経因性膀胱では通常 8~11 カ月持続します。

当院では日帰りで治療を行っています。



注射は10~20分
ほどで終了